

自民党 江東区議会議員

にしがき誠

（政治理念）
志を抱き、皮相の動きにとらわれず、断固初心を貫く！



平成28年度の決算内容について審査をする「平成28年度 決算審査特別委員会」が5日間に渡り開催され、私からは“衛生費”と“教育費”について質問をいたしました。

多角的見地から確認したいことがいくつもありましたが、持ち時間の関係もあり、今回は2つの費目に絞りました。

質疑応答の内容を裏面にて詳細ご報告申し上げますので、ご確認いただき、ご意見・ご要望などございましたら是非ともお寄せください。

今後も皆様方からのお声の実現に向け、全力を注いで参ります！

「深川五中前の歩道橋撤去について」 経過のご報告



昨年の5月に「深川五中前の歩道橋を撤去後、横断歩道を新設し、歩車分離式信号機の設置を要望いたしました！」とご報告申し上げてから1年以上が経過しております。

豊洲町会や近隣各小中学校・PTAの合意形成のもと要望しておりますが、通学路に使用していることもあり、警視庁がなかなか首を縦に振ってくれません。

しかし、当該交差点の乱横断が酷い状況を改善することが必須と考え、現在は“歩道橋がある場合には歩道橋下の道路部分には横断歩道の設置はしない”という警視庁のルールを適用を外し、歩道橋を残したまま横断歩道の新設を要望しております。

進展がみられましたら再度ご報告申し上げますので、今しばらくお待ちください。

現役子育て世代の目線で！

にしがき誠が目指す
3つの政策！

地元商店街の
ますますの
景気向上を！

お年寄りが安心して
過ごせる
環境づくりを！



皆様の力強く温かいご支援のもと、2018年も引き続き全力で区政に邁進いたします。今後とも「にしがき誠」にご期待ください！！

お問合せ先

皆様の声をお寄せください！

豊洲西垣

検索

公式ホームページ◆<http://nishigakim.jp/>
携帯電話◆090-1110-5392
事務所◆江東区豊洲4-9-13-207
発行責任者◆西垣 誠

にしがき誠プロフィール

- ◆昭和47年1月 大分県出身
- ◆平成6年3月 明治大学 商学部卒業
- ◆職歴：平成6年4月 国内金融機関就職～外資系金融機関勤務～江東区議会議員(会派：江東区議会 自由民主党・無所属クラブ)
- ※平成29年度所属委員会【常任委員会】文教委員会(副委員長)、【特別委員会】医療・介護保険制度特別委員会

【江東区における活動の経歴】◆豊洲北小学校初代PTA会長(6年間)◆深川第五中学校PTA副会長◆江東区青少年対策豊洲地区委員会委員(育成部長)◆区立小学校PTA連合会会長◆保護司候補者検討協議会委員◆青少年問題協議会委員◆生活安全対策協議会委員◆環境審議会委員◆砂村雛子豊洲保存会会長◆豊洲睦会員◆牡丹町公園ラジオ体操会会員◆金剛禅総本山少林寺東京辰巳道院顧問◆保護司 ★平成24年11月3日「江東区功労者表彰(教育関係功労者)」受章

にしがき誠 平成28年度決算審査特別委員会質疑応答

衛生費

区施設へ設置してあるAEDを建物外へ
(答弁:健康推進課長)

Q:区の236施設内へ設置されているAEDを建物外へ配備をし、施設閉館時にも通行人や近隣住民等が使用できるよう改善を要望する。

A:従前は施設利用者の救命を想定していた。屋外設置には施設の敷地内で風雨等の影響が少ない場所等、施設の形状や機能の観点も含めて検討する必要がある。

★屋外使用に耐えられる収納ボックスが市販されており、経費面も含めて検討するよう要望いたしました。

また、AED配置マップを作成して区民へAED設置場所の周知を強化するよう、提案もいたしました。

教育費

湾岸エリアの小学校へ児童通学案内等業務従事者(愛称:ストップさん)の増員を
(答弁:庶務課長)

Q:オリンピック・パラリンピックまであと3年を切り、競技施設が多数建設される湾岸エリアには工事車両のさらなる増加が想定されるため、湾岸エリアの小学校のストップさんの増員を要望する。

A:ご指摘のとおりであり、学校・PTAとも相談しながらストップさんを増員する。

★競技施設やマンションの建設を請け負うゼネコンなど工事業者に対しても、通学時間帯の子ども達の見守りについて本区から働きかけをしていただくよう、提案もいたしました。

学校安全対策事業について
(答弁:庶務課長)

Q:過去4回の委員会で要望してきたが、攻撃的な悪意を持った不審者が学校・園へ侵入した際、現在配備されている「さすまた」1本だけでは子ども達を守れない。催涙スプレーなどの追加配備について、再度強く要望する。

A:催涙スプレーの全校・園への配備について本年も予算化を検討している。また、「さすまた」について、複数本の配備を検討している。

★事件が発生してから追加配備をする対症療法では、子ども達を守ることができません。次年度、催涙スプレーやさすまた等の追加配備を必ず実現させます。

学童保育

江東きつずクラブの開設時間の拡大を
(答弁:放課後支援課長)

Q:江東きつずクラブA登録について、B登録同様に、現行の18時から19時までの延長利用拡大を要望する。
併せて、学校休業日については、預かり開始時間を現行の8時30分から8時への繰り上げを要望する。

A:A登録について、利用者にとってもわかりやすい運営となるよう検討をする。
また、預かり時間の繰り上げについては、保護者ニーズや多様な生活形態に対応できるよう、改めて検証をし、今後の検討課題とする。

★夏休み期間中など、学校休業日に8時30分預かり開始では保護者の皆様が会社に遅刻してしまいます。利用料を値上げしても、繰り上げを選択できるように制度設計するべきであると考えます。

遅くとも、平成31年4月を目途に制度改定されるよう、今後も要望してまいります。

有明地区の学区域・学校選択について
(答弁:学務課長)

Q:有明西学園の開校時の特例では、有明小中学校の学区域に居住している児童・生徒は特例対象外であり、有明西学園へ年次途中での転校が認められていない。

有明地区の児童・生徒には等しく学校選択できる権利を付与するべきであると考えます。

また、9月に配布された学校ガイドでは、有明西学園の後課程(中学校に該当)の部活動の設置について明記されていない。

部活動は学校選択上も大きな要素であり、10月18日に開催される学校説明会の場で参加者へ公表するべきである。

A:有明小中学校の学区域の家庭へ、有明西学園への転校希望のアンケートを実施することにしたので、結果を待つ最終判断をしたい。

また、部活動については、有明中学校との合同活動等も含めて検討する旨、学校説明会で公表することとした。

★希望者全員の転校受け入れは困難だとしても、ある一定の枠を設けて受け入れを実施するよう検討が進むこととなりました。

なお、希望者が多い場合には抽選となる可能性もあります。また、部活動の設置については早期に公表するよう強く要望いたしました。

児童館

有明地区へ児童館の新設を
(答弁:放課後支援課長)

Q:年少人口の比率・数共に区内でも高い有明地区には、児童館が無い。放課後のみならず土曜日の子ども達の居場所を必要とするニーズも高く、児童館やそれに代わる施設の整備を要望する。

A:学校も含めて、他の公共施設との連携を活用する等、今後検討する。

★納税者として公平な行政サービスを享受いただけるよう、子ども達の居場所の整備に早急に取り組むよう要望いたしました。

お年寄りを敬い
子ども達が輝く地域へ!